



6月22日
(午前)



6月22日
(午後)

議案第29号 令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第3号)

送迎用バスに置き去り防止ブザーを設置

○私立保育所等保育環境改善等事業費補助 253万9,000円

【概要】 園児・児童の送迎用バスを保有する私立保育施設などに対して、園児・児童の車内置き去り防止のための安全装置設置費用の一部を補助するもの。

【質疑】 送迎用バスに置き去り防止ブザーを設置するということであるが、どのようなブザーを設置するのか。

【答弁】 補助対象となる安全装置は、国土交通省が策定した「送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置のガイドライン」に適合するものとし、①運転手が子どもを降ろした後にブザーが鳴り、バスの一番後ろまで行ってブザーを停止させるというもの、②自動検知式のセンサーで、バスの中で人が動くとブザーが鳴るというもの、③それら2つの複合型の3種類がある。なお、ガイドラインでは、以上の3種類のうち、各施設が行う安全管理対策に応じて自由に選択できることとなっているため、市が特定の装置を指定する予定はない。



置き去り防止ブザー

带状疱疹ワクチンの接種費用を助成

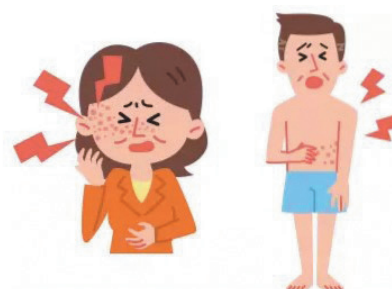
○予防接種費／带状疱疹ワクチン接種費 645万6,000円

【概要】 任意接種に区分される带状疱疹ワクチンの接種費用の一部を助成するもの。

【質疑】 不活化ワクチンと生ワクチンのそれぞれの接種費用はいくらか。また、対象見込み人数734人に対して、不活化ワクチンが220人分しか計上されていない理由は何か。

【答弁】 不活化ワクチンの接種費用は、1回当たり2万円から2万5,000円、2回接種となるため4万円から5万円の範囲となる。生ワクチンの接種費用は、1回接種で7,000円から1万円の範囲となる。

また、予算計上した対象者数については、先行して実施している名古屋市の接種率を参考に、本市の人口を乗じて算出するとともに、接種開始が7月下旬からということも考慮して想定している。なお、ワクチンの接種率については、先行して実施している自治体を参考に、不活化ワクチンを3割、生ワクチンを7割で計算している。



出典：グラクソ・スミスクライン株式会社
「带状疱疹予防.jp」より